

9月は「茨城県認知症を知る月間」です！ 忘れても あなたはあなたのままでいい

認知症は、誰にでも起こりうる身近な脳の病気です。2025年には、高齢者の約5人に1人が発症するといわれているだけでなく、働き盛りの若い世代でも認知症を発症することがあります(若年性認知症)。違和感を感じたときは一人で悩まずに、早めに相談することが大切です。まずは、認知症を正しく理解し、共に支え合いながら暮らしていける地域づくりをしませんか。

問い合わせ▼▽認知症に関すること…総合相談支援課地域包括担当(☎287-2525)、北部地域包括支援センター(いばらき診療所内 ☎229-2315)、南部地域包括支援センター(特別養護老人ホーム オークス東海内 ☎352-2867)▽若年性認知症に関すること…茨城県若年性認知症相談窓口(栗田病院内 ☎295-0005)

認知症への理解や認知症に関する取り組みをご紹介します！



【ご覧ください！東海村認知症ガイドブック】

認知症の状態に応じて、どのような支援やサービスが受けられるのか等を紹介するガイドブックです。北部・南部地域包括支援センターで配布しています。

【村内の3カ所で開催！認知症カフェ】

認知症の方やその家族、地域住民、介護専門職など、どなたでも気軽に立ち寄れる場所です。「広報とうかい」(25日号)で開催日時等をお知らせしていますので、息抜きや情報交換の場として、お気軽にご利用ください。

問い合わせ▼▽Village Bird(ビレッジバード)…グループホームメジロ苑(☎306-0033)▽オレンジカフェ…北部地域包括支援センター(☎229-2315)▽陽だまりカフェ…南部地域包括支援センター(☎352-2867)

【7,000人以上の方が受講！認知症サポーター養成講座】

村では、認知症についての正しい知識や認知症の方への接し方等を学べる講座を開催しており、これまで村内の延べ7,757人が受講しています(令和4年6月末現在)。あなたも認知症の方や家族を温かく見守る「応援者(=認知症サポーター)」になりませんか。



【お立ち寄りください！ 村立図書館の特設コーナー】

村立図書館では、「茨城県認知症を知る月間」に合わせて、認知症に関する推薦図書を展示します。9月30日(金)まで展示していますので、ぜひお立ち寄りください。

【心強い味方です！「認知症初期集中支援チーム」】

認知症の方への対応について研修を受けた医師や専門職等で構成された「認知症初期集中支援チーム」。認知症の方や認知症の疑いがある方に適切な支援を提供できるよう、チームで協力しながら、専門医療機関や介護保険等のサービスの利用につなげています。

【ぜひご登録を！ 行方不明者をいち早く発見する取り組み】

▽ひばりくん防犯メール

行方不明者や犯罪の情報などを登録者へメールで配信するサービスです。登録を希望する方は、下QR(二次元コード)より空メールを送信してください。自動で登録案内が返信されますので、受信希望情報を「行方不明者等情報」、情報を受けたい警察署を「ひたちなか警察署(ひたちなか市/東海村)」に設定してください。



▽おかえりマークの配布

おかえりマークの登録申請をした方に靴や衣類等に貼ることができる、登録番号入りのシールを配布します。徘徊行動等により警察等に保護された場合に、登録番号からご家族等に連絡することができます。登録を希望する方は総合相談支援課へお問い合わせください。

